
平成22年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成22年3月3日

質問者（質問順）

- 1 串田久子委員（民主党）
- 2 斎藤真二委員（公明党）
- 3 田中紳一委員（民ヨコ）
- 4 杉山典子委員（無所々）
- 5 中島文雄委員（共産党）
- 6 瀬之間康浩委員（自民党）
- 7 関勝則委員（自民党）

経 済 観 光 局

局 別 審 査

1 串 田 久 子 委 員 (民 主 党)

1 中小企業金融対策について

- (1) 市内企業の景況感についてどのように捉えているのか伺いたい。
- (2) 経済観光局の22年度予算で重視した点はどのようなところにあるのか伺いたい。
- (3) 中小企業の経営安定のための金融支援にどのように取り組むのか伺いたい。
- (4) 成長支援を目的とした金融支援にはどのようなものがあるのか伺いたい。

2 雇用・就業支援について

- (1) 「ジョブマッチングよこはま」のこれまでの拡充内容について伺いたい。
- (2) 21年度における「ジョブマッチングよこはま」事業の実績について伺いたい。
- (3) 本市における若者の就労に向けた22年度の取組内容について伺いたい。
- (4) 新年度に実施する横浜型若者就労支援事業の特徴とねらいは何か伺いたい。
- (5) 地域で働く女性のための就業支援事業の22年度における取組について伺いたい。

3 ソーシャルビジネス支援について

- (1) ソーシャルビジネスの振興が横浜経済に及ぼす影響に対する認識について伺いたい。
- (2) ソーシャルビジネス支援のこれまでの取組とその成果について伺いたい。
- (3) 市内で活動するソーシャルビジネスの具体例としてはどのようなものがあるのか伺いたい。
- (4) ソーシャルビジネスへの理解促進をどのように実施するのか伺いたい。
- (5) 普及事業の対象となる事業現場をどのように選定するのか伺いたい。
- (6) 本市として普及事業を継続的に実施していく必要があると考えるが、考え方

について伺いたい。

4 企業誘致について

- (1) 誘致ターゲットとなる企業をどのように絞り込んでいくのか伺いたい。
- (2) 誘致活動の進め方について伺いたい。
- (3) 企業に対して具体的にどのような提案を行っていくのか伺いたい。
- (4) 上海万博の機会をとらえて中国企業の誘致に向けては、どのように取り組むのか伺いたい。

5 中小製造業支援について

- (1) 21年度における中小製造業の販路開拓支援の取組内容について伺いたい。
- (2) 22年度は中小製造業の販路開拓に向けてどのように取り組んでいくのか伺いたい。
- (3) 22年度は技術連携の促進に対してどのように取り組むのか伺いたい。

6 横浜市中心卸売市場の活性化について

- (1) 市場のあり方に関する答申の内容について伺いたい。
- (2) 市場の統合整備を進める背景と目的は何か伺いたい。
- (3) 最近の取扱高及び市場関係事業者の経営状況はどのようになっているのか伺いたい。
- (4) 市場関係事業者との現在の調整状況はどのようになっているのか伺いたい。
(要望) 統合は市場関係事業者に大きな影響を及ぼすものですので、将来のビジョンと多角的な視野を持って検討し、事業者とは十分に話し合いを持ち、合意形成を図っていただくことを要望します。
- (5) 横浜旬鮮市場プロモーション事業にどのように取り組んでいくのか伺いたい。

7 商店街活性化について

- (1) 地域経済元気づくり事業の成果について伺いたい。
- (2) 地域経済元気づくり事業終了後の取組についてはどのように考えているのか

伺いたい。

(3) 地域経済元気づくり事業の成果をどのように他地区へ展開していくのか伺いたい。

(4) 商店街相互や地域団体等とのネットワークづくりにどのように取り組んでいくのか伺いたい。

2 齋藤真二委員（公明党）

1 ソーシャルビジネスと地域貢献企業について

- (1) 社会起業家等応援事業の実施状況について伺いたい。
- (2) ソーシャルビジネスと地域貢献企業とのこれまでの連携の取組について伺いたい。
- (3) ソーシャルビジネス振興にあたっての市の役割について伺いたい。
- (4) ソーシャルビジネスを促進するための他局との連携について伺いたい。

2 横浜型知的財産戦略推進事業について

- (1) 横浜型知的財産戦略推進事業の21年度の実績について伺いたい。
- (2) 国との連携事業における具体的な成果について伺いたい。
- (3) 22年度は中小企業による大手企業の開放特許の活用に向けてどう取り組むのか伺いたい。
- (4) 産学連携による成果の活用支援について伺いたい。

3 中小企業研究開発促進事業について

- (1) 21年度の中小企業の研究開発支援の状況について伺いたい。
 - (2) S B I R 事業の行政課題提示型と企業提案型のそれぞれの具体的な成果について伺いたい。
 - (3) S B I R 事業の評価と課題について伺いたい。
 - (4) 22年度は中小企業の研究開発促進に向けてどのように取り組んでいくのか伺いたい。
- (要望) 環境関連や医療・介護など今後成長が見込まれる分野への進出や、企業自らのビジネスプランに基づく研究開発に対する支援は、大変重要な施策となっていると思う。今後、積極的に取り組んでいくことを要望します。

4 市内中小製造業技術実態調査について

- (1) 調査の目的と概要について伺いたい。
- (2) 調査結果をどのように活用していくのか伺いたい。
- (要望) 有望な技術の発掘だけでなく、逆に技術面、経営面、人材面の弱みについても把握し、中小製造業支援につながっていくことを要望します。

5 雇用促進について

- (1) 現在の雇用情勢についてどのように認識しているか伺いたい。
- (2) 21年度の「ジョブマッチングよこはま」事業の実績に対する評価について伺いたい。
- (3) 「ジョブマッチングよこはま」事業の今後の課題について、どのように考えているのか伺いたい。
- (4) 若者の雇用促進のため青少年対策とどのように連携していくのか伺いたい。
- (5) 本市の緊急雇用創出事業臨時特例交付金・ふるさと雇用再生特別交付金事業について、どのように情報提供を行っているのか伺いたい。

6 商店街の活性化について

- (1) 商学連携事業のこれまでの取組について伺いたい。
- (2) 商学連携事業の成果について伺いたい。
- (3) 商学連携事業の課題とその解決に向けた取組について伺いたい。
- (4) 大学以外の外部人材を活用した事例と今後の取組について伺いたい。

7 MICEへの取組について

- (1) 21年度に日本政府観光局の「国際会議誘致・開催貢献賞」を受賞した会議の概要と受賞理由について伺いたい。
- (2) 国際コンベンションの開催支援に向けた取組について伺いたい。
- (3) アフターコンベンションの促進に向けた取組について伺いたい。
- (4) MICE都市推進のためには、経済観光局だけではなく、文化・スポーツ・教育など、様々な部署が連携して取り組む必要があると考えるが、副市長の見解を伺いたい。

3 田 中 紳 一 委 員 (民 ヨ コ)

1 コンベンション誘致・開催支援について

- (1) 予算を増額している意図、特に力を入れる事業に関して伺いたい。
- (2) 昨年、誘致に成功した国際会議の事例について伺いたい。
- (3) 国際コンベンション誘致にあたっての横浜のセールスポイントについて伺いたい。
- (4) 今後の国際コンベンション振興に関する本市の取組の考え方について伺いたい。

2 国内誘客事業について

- (1) 国内誘客を図る上で横浜の観光資源の魅力や強みをどのように捉えているのか伺いたい。
- (2) 課題をどのように捉えているのか伺いたい。
- (3) これまで国内誘客のためにどのような取組を行ってきたのか伺いたい。
- (4) 今後どのような国内誘客に取り組んでいくのか伺いたい。

3 I T 産 業 の 振 興 に つ い て

- (1) 横浜の I T 産業集積の現状と課題について伺いたい。
- (2) 課題に対応した 2 2 年度の具体的な取組について伺いたい。
- (3) 今後の I T 産業振興の考え方について伺いたい。

4 企 業 誘 致 促 進 に つ い て

- (1) 横浜周辺の自治体の企業誘致のための支援施策について伺いたい。
- (2) 横浜の優位性をどのように認識しているのか、また、どのようにアピールしていくのか伺いたい。
- (3) 誘致活動を行う上での課題はどのように把握しているのか伺いたい。
- (4) 2 2 年度は企業誘致に向けどのように取り組んでいくのか伺いたい。

(5) 近年の海外企業誘致実績をどのように捉えているのか伺いたい。

(6) 海外企業に対してどのように誘致活動を進めているのか伺いたい。

4 杉山典子委員（無所ク）

1 パシフィコ横浜について

- (1) パシフィコ横浜の現在の負債総額はいくらなのか伺いたい。
- (2) 現年度補正予算では17億6100万円、さらに4億600万円の損失補償額で、これは何のための借入金に対する損失補償なのか伺いたい。
- (3) リニューアルに要する総事業費はいくらなのか伺いたい。
- (4) 損失補償額は22億円になる。残りの資金調達は、産業活性化資金からなのでIDECが払っていると考えてよいか。
- (5) 18年度からの経営改善行動計画の目標水準では、市からの損失補償残高は25億円に圧縮するとなっているが、実際には増えてしまっている。これについてはどう考えるか。
- (6) これまでどのように経営改善に取り組んできたのか伺いたい。
- (7) 提言ではマリンロビーを市へ無償譲渡するとなっているが、まだパシフィコの所有である。これについてはどのように考えているのか伺いたい。
- (8) 修繕積立金を積み立てていないと思うがどうか。
- (9) 行動計画の中では22年度には株主配当するとなっているが、修繕積立が先だと思うが、優先順位についてはどう考えるか。
- (10) 京都の国立大ホールの建設後の維持・管理、修繕費の負担はどうなっているのか伺いたい。
- (11) 国立大ホールの修繕費の負担については国へ求めるべきだと思うがどうか。

2 ソーシャルビジネス支援について

- (1) ソーシャルビジネスの経営実態と今後何に重点を置いて支援を行っていくのか伺いたい。
- (2) 本市が進めてきたこれまでのコミュニティビジネスと違いは無いと考えているがどうか。
- (3) ソーシャルビジネス普及事業はどういう事業なのか。

- (4) この事業が事業者間の連携に及ぼす影響をどのように考えているのか伺いたい。
- (5) ソーシャルビジネス普及事業の実施期間はどのくらいなのか伺いたい。
- (6) 区との連携などを図って、自治体で力量にあわせて進めていくという展望を持って行うべきだと思うが見解を伺いたい。
- (7) 中間支援組織の役割と支援の必要性についてはどのように考えているのか伺いたい。

3 雇用創出について

- (1) 市内の有効求人倍率0.49倍についてどのように分析しているのか。
- (2) 横浜市中心職業訓練校の経年の就労実績について伺いたい。
- (3) 横浜市中心職業訓練校の応募状況はどうか。
- (4) 横浜市中心職業訓練校の動向についてはどのように考えているのか。
- (5) マッチングに対してはどのように行ってきたのか伺いたい。
- (6) 健康福祉局が実施している就労支援との連携についてはどうか。
- (7) 従来からの施策以外にも雇用施策を広げていく必要があると思うがどのように考えているのか。

1 雇用・就職支援について

- (1) 合同就職面接会の事業内容と実績について伺いたい。
- (2) 参加企業延べ386社の大企業・中小企業等の割合はどうなっているのか、業種別でどうなっているのか伺いたい。
- (3) 合同就職面接会の成果をあげるためにも、求職者への周知、企業への参加働きかけ、開催回数を増やすことなど、実際の就職に結びつく手立てが求められるが、今後の拡充策等については検討しているか。
- (4) 市内企業における雇用状況について、正規・非正規社員の割合はどうなっているのか、とりわけ若年層ではどうなっているのか伺いたい。
- (5) 働くルールは正社員が当たり前があるべき雇用のルールだと思うが、副市長の見解を伺いたい。

2 企業立地促進条例について

- (1) 条例に基づく認定件数、助成等支援金額について、大企業、中小企業別に伺いたい。
- (2) 2009年度（平成21年度）をもって、新たな申請・認定の中止を求めるがどうか。
- (3) 既に認定した企業について、条例の目的で謳われている市民雇用の増大の責任が求められていると思うが、どのような働きかけを本市で行っているのか伺いたい。
- (4) 認定企業に対して、雇用の増大確保とあわせて、非正規社員について正社員への転換を求めていくべきではないか。

6 瀬之間 康 浩 委員（自民党）

1 中小製造業経営革新促進助成について

（１）事業の目的と概要について伺いたい。

（２）２１年度の助成実績について伺いたい。

（３）２２年度の事業の進め方について伺いたい。

（要望）助成制度がより多くの中小製造業の成長や発展支援に役立つものとするため、今後一層の周知、充実を図っていくことを要望します。

2 大規模土地取引事前届出制度について

（１）これまでの届出及び助言の実績とその後の土地利用がどうなっているのか伺いたい。

（２）制度の効果についてどう考えているのか伺いたい。

（３）制度の課題についてどう考えているのか伺いたい。

（４）今後どのように取り組んでいくのか伺いたい。

3 ライフサイエンス都市推進事業について

（１）ライフサイエンス都市横浜構想の課題について、どのように認識しているのか伺いたい。

（２）新産業振興事業の２２年度の具体的な取組について伺いたい。

（３）今後のライフサイエンス都市推進事業の考え方について伺いたい。

1 上海万博への出展と中国人観光客誘致について

- (1) 中国において横浜はどのように認知されているのか伺いたい。
- (2) 出展の準備状況について伺いたい。
- (3) 日本産業館で上映する映像のコンセプトについて伺いたい。
- (4) 日本産業館で映像の上映以外にはどのようなPRを行うのか伺いたい。
- (5) 日本産業館の屋外催事ステージイベント「横浜ウィーク」の実施の考え方について伺いたい。
- (6) 現地メディアや旅行代理店向けにはどのようなプロモーションを行っていくのか伺いたい。
- (7) 中国における日本への観光旅行の動向について伺いたい。
- (8) 横浜における中国人観光客の動向について伺いたい。
- (9) 横浜への誘客における課題をどのように考えているのか伺いたい。
- (10) 誘客を強化するためどのような取組を行っていくのか伺いたい。

2 MICEの推進について

- (1) MICEに対する国の取組について伺いたい。
- (2) 本市がMICEの推進に取り組むねらいについて伺いたい。
- (3) 横浜におけるMICEの開催実績について伺いたい。
- (4) パシフィコ横浜の開催実績は国内の他の施設と比較してどうか伺いたい。
- (5) パシフィコ横浜で開催が予定されている大型会議について伺いたい。
- (6) コンベンションの開催場所の拡大に向けてどのような取組を行っているのか伺いたい。
- (7) MICE誘致のため国内外に対してどのようなセールス活動を行っていくのか伺いたい。
- (8) コンベンション参加者市内観光促進補助金制度を新たに設けるねらいについて伺いたい。

- (9) アフターコンベンションを支援する補助制度について、他都市の状況はどうなっているのか伺いたい。
- (10) 本市における補助金制度はどのような内容のものなのか伺いたい。
- (11) 今後、本市が重点的に誘致するM I C Eとは、どのようなものを考えているのか副市長に伺いたい。
- (要望) 横浜がM I C E先進都市としてさらに発展していくためには、A P E C開催後を見据えた中長期的な観点からの検討を行い、一層の取組強化が重要と考えており、このことを強く要望します。